

WAPニュース

認定式 1期生スタート

県内の優れた素質を有する子どもたちを早期に見出し、オリンピック競技大会や国際大会、本県開催予定の「平成38年第81回国民体育大会」で活躍できる選手の育成を目指すとともに、将来、本県や日本のリーダーとしてスポーツ界で活躍できる人材育成も目指して取り組む事業「宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」がスタートしました。その1期生として県内の中学1年生26名、小学6年生25名、計51名が認定されました。

5月14日宮崎県体育館で開催された認定式において、佐藤勇夫宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト実行委員会委員長（公益財団法人宮崎県体育協会会長）と四本孝宮崎県教育長から認定証が一人一人に授与されました。



認定式では、西吉葉汰さん（高鍋東中1年）と田中優衣さん（生目小5年）が、1期生を代表して「オリンピック競技大会や宮崎国体で活躍する」と、力強く誓いの言葉を述べてくれました。

そして、現、柔道男子日本代表監督の井上康生（いのうえ こうせい）様より、「激励のビデオメッセージ」をいただきました。また、リオオリンピック競泳男子日本代表の松田丈志（まつだ たけし）選手からも1期生に激励の色紙をいただきました。



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。